

# 常任委員会での議案審査

## 総務建設産業常任委員会

町長提出議案は、総務建設産業常任委員会に9件と、文教民生常任委員会に3件をそれぞれ付託し、すべて原案どおり可決しました。

## 文教民生常任委員会

奈中央駅のエレベーターの設置に向けた設計委託料。

### ● システム改修

**問** 国庫支出金、民生費国庫委託金の協力・連携費とは。

**答** 年金法の事務処理の効率化および標準化を図るシステム改修に伴うもの。

### ● 伊奈中央駅のエレベーター

### ター設置

**問** 交通対策費の駅舎バリアフリー化

240万円の補正と事業内容は。

**答** 地方債の借り入れの増額が可能になったため。駅舎バリアフリー化事業内容は、伊

### ● 新しい課を設置

**問** 産業振興課をアグリ推進課、元気

まちづくり課にする意味は。

**答** 産業振興課は、商業・工業・農業・観光を担当しているが、農業専門の課をつくり、農業政策をしっかり考えていかなければならない。

### ● 下水道使用料の値上げ

**問** 下水道料金は全町民にかかわる問題。丁寧な対応を。

**答** 全体予算が8億7千万円、利用者の負担は3億7千万円。

2億6千万円を一般会計から繰り入れている。中川流域下水道の維持管理費の値上げや下水道管の随時補修もある。値上げで健全財政にしたい。



土地開発公社の土地を視察する

### ● 保育所の備品購入費

**問** 児童福祉寄附の説明を。

**答** 公立保育所で活用してほしいと、各保育所7万円、合計14万円の寄附をいただいた。

北保育所では、ホワイトボードを、南保育所では、

### ● 運動遊具の購入を考えている。

**問** 障害者自立支援サービス

**答** 障害者自立支援サービス支給事業のうち自立支援給付費3

803万円の支出の内容は。

**答** 障がい者の方が利用する生活介護、短期的な入所、ホームヘルパーなどの利用が多い。予算では、前年より14%増を見込んでいたが、さらに3800万円程度が必要と判断した。

### ● 居宅介護サービス

**問** 居宅介護サービス給付費5300

**答** 認定者数の増加に伴う利用者数の増加が要因。今年の11月の認定者数が1430人と73人増えて、そのうち実際にサービスを利用する認定者は、今年度733人と41人増加している。

### ● 就学援助費支給

**問** 就学援助費の入学前支給が実施されるが、その内容は。

**答** 新入学児童生徒を、入学前の3月にも支給できるようにするもの。



介護事業所「すまいる伊奈」で介護の説明を受ける